

目 次

- <巻頭言> 1995年の未来予想…………… 志賀弘行 (1)
- <資料> 北海道立農業試験場 元場長懇談会(平成7年10月)の記録
第2部 分離後の経過, 後輩への伝言など……………「北農」編集部 (2)
- <特集 北海道農業における先端工学技術の活用>
北海道水田農業における先端工学技術導入の意義と課題……………村上則幸 (14)
北海道大規模畑作農業における先端工学技術導入の意義と課題……………澁谷幸憲 (21)
特集企画を終えるにあたって……………竹中秀行 (27)
- <特集 北海道における肉用牛生産技術開発の成果と展望 I >
はじめに……………山本裕介 (28)
北海道における肉用牛品種の変遷と現状……………山本裕介 (30)
黒毛和種改良への取り組み……………宝寄山裕直 (34)
黒毛和種育成・肥育技術の開発……………佐藤幸信 (44)
- <試験成績・研究成果>
北海道で発生したトウモロコシ炭疽病……………堀田治邦 (49)
- <研究技術情報>
作物のミトコンドリアの低温応答……………栗原志保 (53)
- <技術普及事例>
新規参入者の定着が全道一の夏秋どりいちご産地を動かす原動力に!
……………高田一直, 宿田望 (66)
- <海外農業事情>
国際育種機関・CIMMYTの小麦育種……………来嶋正朋 (72)
ニュージーランドにおける酪農の最近の状況……………中川学 (78)
- <資料・解説>
北海道野菜栽培技術史話
野菜作の省力化技術発達の系譜(その1)……………村井信仁 (81)
はじめに, 1. 育苗技術 2. キャベツの収穫の機械化
北海道における各種分野の発祥の地碑(承前)……………佐々木多喜雄 (95)

<会告> 理事会および評議員会の開催と役員等の選任	公益財団法人 北農会 (100)
<人の動き>	(101)
<編集後記>	(110)